

考えを明確にした主張【理由付ける】 三角ロジック

【校種・学年】 中学校第2学年

【教科・領域】 国語科

【実践の概要】

- 1 単元名 六 他者と生きる 『ガイアの知性』 龍村 仁
- 2 単元の目標 『真の意味のガイアの知性に進化する必要がある』という筆者の主張に対する自分の主張を根拠や理由を明確にしてまとめている。

3 本時の実際

(1) 本時の目標

筆者の主張に対する自分の主張を根拠や理由を明確にして述べている。

(2) 本時の展開

時	主な学習活動	研究の視点
導入	○前時の振り返り 筆者の主張に対する自分の主張を、根拠、理由を明確にしてまとめることができる ・『ガイアの知性』を音読する。 ・課題の確認をする。	
展開	○ 筆者の主張に対する自分の主張、根拠、理由を三角ロジックに書き出す。(個人思考) ○ 書き出した三角ロジックを使って、それぞれの考えを交流する。(全体交流)	視点2 (3) 「思考を表現に置き換える」
終末	○全体交流を通して知った他者の考えで印象に残った考えを記述する。(個人) ○記述したもののワークシートに書き込む。	

4 ツールに見られた思考の姿

根拠

理由

主張

「攻撃的な知性とあまりにも進歩させすぎ結果として人間は環境破壊を起こし地球全体の生命を危機に陥れている。」

その知性とあまりにも進化した結果人間は地球温暖化を進行させてしまい、砂漠化や海面上昇が進み人間も地球で生きることができなくなってしまうから。

賛成

進化する意味がわかった

自分の主張をまとめる

『ガイアの知性』ワークシート 二年 辰香

5 成果と課題

- 筆者の考えを読み取るだけではなく、自分の考えをまとめてみることによって読み取りが深くなり、またそれをわかりやすく伝えるためにはどのような表現を用いればよいかも考えることができた。三角ロジックを用いたことでまとめやすかった。
- 交流の仕方としてはグループで、付箋などを活用する方法もよかったと考えた。